



# 希望を高く 心を広く

学校だより 3月号

令和8年 2月27日

舞鶴市立朝来小学校

TEL : 62-0813 FAX : 65-3191

E-mail : els-aseku@maizuru.ed.jp

## 終わりでではなく、次へとつなぐ3月に

学校にある梅の木がきれいなピンク色の花を咲かせました。桜の木もよく見ますと、枝先のつぼみが膨らんできています。季節は、厳しい寒さの冬から春へと移り変わっていると感じます。2月は大雪のため、2度の休校措置を実施いたしました。子どもたちはもちろんのこと、保護者や地域の皆様には、急な予定変更によりご迷惑をおかけしました。

さて、先日一年間の感謝の気持ちを込めて、また、子どもたちの学びの成果を発表する場として「感謝の会・ありがとう集会」を実施いたしましたところ、多くの保護者の皆様や地域の皆様にご来校いただき、盛大に執り行うことができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

発表するという事は、誰かに伝えたいという思いが根底にあります。どうすれば伝わるのかと相手の立場で考えることが必要です。言葉で伝える、歌で伝える、映像で伝えるなど伝える手段は様々ありますが、自分たちで取捨選択し試行錯誤しながらチャレンジしていくその過程こそが、子どもたちを成長させる糧となっています。また結果を振り返り、次へつなげるそのサイクルが子どもたちに確かな学びを構築していきます。学校教育はその繰り返しです。子どもたちの中には、失敗したとかうまくいかなかったとかというふうに思った子もいたかもしれません。しかしながら、子どもたちが本気で練習に励み、本気で発表した結果は、決して失敗なのではなく、全て成功であり次へつながる大きな一歩になることは間違いありません。

3月は終わりの季節とよく言われますが、人の成長や学びに終わりはありません。3月19日には、17名の6年生が卒業式を迎えます。また、翌週の23日には、在校生が修了式を迎え、次の学年へ進級いたします。一つの区切りとしてそれぞれがその日を迎えますが、子どもたちの人生はまだまだ続いていきます。この3月には、子どもたちが築きあげてきた確かな学びや成長が次のステージにつながっていくように準備を進めていきます。今年度も残りわずかとなりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。



### 【校長日記】

先日閉幕したミラノ・コルティナ冬季オリンピックでは、多くの選手が感動を与えてくれました。私自信が競技そのものに感動したのはもちろんですが、開会式の時に、開催国のイタリアに敬意を表すため自国の国旗の他にイタリア国旗を持って入場したことや、女子アイスホッケー「スマイルジャパン」が試合で負けた後、スタッフや観客に向かって深々とお辞儀をしたことなど、世界から称賛を受けた日本選手の礼儀正しい行動に心をうたれました。国際交流試合でスポーツマンシップが試される中、こういった日本文化を誇りに思いますし、子どもたちにもぜひ引き継いでほしいと願います。